



八学短大生らが流し踊り発表会

八戸

八戸学院大短期大学部(杉山幸子学長)の幼児保育学科はこのほど、同大の野外広場で八戸小唄流し踊り発表会を行った。学生ら約180人は青空の下、涼やかな浴衣姿でお祭り気分を味わった。

例年、八戸市中心街で七夕まつりに合わせて開催される「八戸小唄流し踊り」に参加していたが、コロナ禍で中止になったことを受け、昨年に続き学内で練習の成果を発表した。

学生は同大オリジナルデザインの手拭いを肩に掛け、あでやかな踊りを披露した。1年の澤村美里さん(18)は「浴衣を着る機会がなかったからうれしい。2年生と一緒に良い思い出をつくることができ、楽しかった」と笑顔で話した。

(佐々木美香)